

アドレス <http://www.kioicho-rc.jp>

東京紀尾井町ロータリークラブ

KIOICHO WEEKLY Vol. 29-3 No. 1267 2020. 7. 16

国際ロータリー会長 HOLGER KNAACK
ホルガー クナーク

Rotary Opens Opportunities

テーマ ロータリーは機会の扉を開く

* 例会日 木曜日 12:30

* 事務所 102-0083 東京都千代田区麴町3-5

* 例会場 ホテル ニュー オータニ

得水ビル2階202号

* 創立 1992年9月17日(平成4年)

電話 東京03(3265)8597番

* 会長 大竹章裕 幹事 坂田生子

FAX 東京03(3262)5279番

* 会報雑誌委員会 委員長/森田建二 副委員長/佐藤香織・吉岡幸志 委員/今井千晶、熊川貴昭、馬淵知子、山口妙子

7月9日 第2回例会(通算1266回) 会場: 麗の間

1. 出席者 会員 60名
ゲスト 3名
出席率 83.33%

司会 石川隼一会員

2. 開会の辞・点鐘 大竹章裕会長

3. ビジター紹介 江藤昭子会員

4. 会長挨拶 大竹章裕会長

みなさま、こんにちは。今回の豪雨で九州をはじめ被害に遭われた皆様へ謹んでお見舞い申し上げます。また守重さんのご紹介で新規入会希望の筒井様、ようこそお越し下さいました。



第2580地区 野生司義光ガバナー

さて災害が起きますと当クラブでも奉仕として寄附をおこないます。

ところが私は奉仕という言葉はロータリー以外であまり使いません。どうでしょう、皆さんにはなじみある言葉でしょうか? 奉仕活動についてなんだかよくわからないという言葉は私はよく耳にします。

「奉仕」はたてまつるにつかえると書きます。たてまつって、つかえるとは神様に対する態度です。私の弟は神主をしていますので、衣を着て神前でぬかずきます。私は奉仕の文字を調べて、改めて違和感を持ちました。なぜなら、支援する団体に対してぬかずき、たてまつってつかえるというのは不自然に思えるのです。

思うにこれは英語の service を直訳したのでしょうか。

アメリカでサービスという言葉はどう使うかはいざ知らず、私たちにとっての奉仕とは「相手に喜んでほしい」「幸せになってほしい」「相手の役に立ちたい」という心を形にすることだと思います。

皆さんへ提案です。奉仕の語を他に変えるのは難しいかもしれませんが、奉仕活動の本質をもっと私たちの肌感覚に添った言葉を見つけませんか? 今日は四大奉仕委員長のご挨拶ですので、奉仕について考えてみました。以上で会長挨拶を終わります。

7/16 第3回例会

麗の間

7/30 第4回例会予告

舞の間

「就任挨拶」 プログラム委員長、SAA委員長
会員増強委員長、ロータリー研修委員長
出席委員長

「就任挨拶」 広報雑誌委員長、親睦活動委員長
ロータリー財団委員長、
米山財団委員長、会計、

・新入会員 林 裕人会員挨拶

改めまして皆様どうぞよろしくお願い致します。私は、今日も隣に座らせて頂いております熊川さんに子供の進学の関係で色々とお相談をさせて頂きまして、そんな流れでこちらの会をご紹介頂きました。こんなに立派な所で、私が皆様と一緒に何が出来るのかと言う思いが有るのですが、たまたま、母子家庭の支援の際にご一緒にやらさせて頂いた事がございまして、こう言ったちょっとした行動が皆様の心を変える事が出来るのだという事を実感致しました。一步一步で有りますが、皆様と共に全力で頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



5. 幹事報告 坂田生子幹事

- ①週報、リトルワンズよりの感謝状配布致しました。
- ②齋修会、難病の子供全国支援ネットワーク様より支援金のお礼状が来ております。控室に掲示しておきます。ご覧下さい。
- ③今年度の地区補助金の申請は9月1日～12月15日迄となりました。申請を希望される方は委員会に於いてお諮りの上、理事会に提出して下さい。各奉仕委員長は皆様からのご希望を伺った上で、委員会でお諮り下さい。
- ④ロータリー入門書2019-2022年度版、ご希望の方は、事務局までお申し出下さい。1冊800円です。
- ⑤先週開催されました第1回定例理事会のご報告を致します。

1. 退会届承認の件

黒瀬拓馬会員、エルヴェ・クライ会員より業務多忙につき退会届が提出され、これを承認致しました。

2. 定款・細則委員会について

7/2のクラブ総会に於いて承認された定款・細則委員会を設置致します。

理事会に於いて委員長を金丸精孝会員、会長、幹事一任により委員を渡邊俊一会員、橋本吉弘会員、三村智恵子会員、大西太一郎会員、大竹章裕会長、坂田生子幹事の計7名で構成致します。

3. 予算について

井上会計より今年度予算の説明が有り、8月第2回定例理事会に於いて決定と致します。

4. 出席カウントについて

7月の出欠につきましてカウントを取ることに全員一致で承認致しました。但し、健康に不安の有る方は免除と致しますのでお申し出下さい。期限は3か月と致します。メイクアップにつきましては、今期中にお願い致します。

5. その他

- ・例会時はマスク着用で願います。
- ・例会のテーブル配置につきましては、本日御覧の通り、丸テーブルとスクール形式の両様で行って行きます。今後は皆様の意見を伺いながら運営してまいりますので宜しくお願い致します。

6. 委員会報告

・ロータリーの友トピックス発表 森田建二広報雑誌委員長

こんにちは。会報雑誌・広報委員長の森田です。
新年度最初の「ロータリーの友」のトピックス紹介をさせていただきます。

ロータリーの友7月号は新年度に相応しいトピックスが多くあります。
P7より今年度RI会長のホルガー・クナーク氏のご挨拶とその人となりを紹介する記事が出ています。

お隣P6には「ロータリーとは」という記事があります。
ロータリクラブの概要が分かりやすく書かれていますので、ロータリー歴の浅い方や新入会員の方は是非お読みください。

P20より「ガバナーの横顔」では各地区のガバナーが紹介されています。
第2580地区ガバナーの野生司義光氏も紹介されていますので、こちらもぜひお読み頂ければと思います。

P57から連載コミック「ポール・ハリスとロータリー」があります。
漫画でポール・ハリスの生い立ちが描かれておりなかなか興味深く読むことが出来ました。



縦書 P20 (P85) より「ロータリー・アット・ワーク」という特集があり、こちらでは日本のロータリークラブの奉仕活動が紹介されています。

全国各地のロータリアンがどのような奉仕活動をしているのか、大変勉強になりますのでお読みいただければと思います。

最後に「ロータリーの友」からではないのですが、今朝の日経新聞 1 面に出ていた記事を紹介して終わりたいと思います。

「アメリカが世界保健機関 (WHO) からの脱退を国連に正式通告」との記事に WHO への拠出金の多い国・組織のグラフが出ていました。

1 位はアメリカ (15.2%) なのですが、7 位に国際ロータリー (3.3%) が入っていました。これは 10 位の日本 (2.6%) よりも多い拠出金額 (比率) でした。

既にご存じの方もいらっしゃるかもしれませんが私は認識を新たにしました次第です。

以上、トピックス紹介でした。ありがとうございました。

・前期社会奉仕委員会報告 高橋ゆき前委員長

皆様こんにちは。先程幹事よりご報告がありましたが、前年度活動のコロナ緊急支援先のリトルワンズ様よりお母様達の感謝状を頂きました。その中で、私達が行った際に多分のこの方だろうと思う方のものが有りますので、いくつかご紹介させていただきます。(略)

他にも沢山のお礼の言葉を頂いております。これが、昨年度、私達が行った社会奉仕の活動でございます。私は丁度、1 年前に社会奉仕委員長を仰せつかりました。発表の時に沢山の人を巻き込んで、一人でも多くのメンバーが参加したような気持ちになれるような活動をしたいと言う風に申し上げましたけれども、お陰様でこのような素晴らしい結果に繋がりました事、改めてこの時間をお借りして御礼申し上げます。有難うございました。

そして、今年度も引き続き、この思いやりの活動を繋いで行って頂き、黒田委員長がおっしゃっていたように一人でも多くの方が参加型で、社会奉仕をしたのだと、思いやりの活動に参加したのだという事を実感出来る 1 年にして頂きたく、私の申し送り事項とさせていただきます。有難うございました。

7. ニコニコボックス報告 森田建二会員

8. 卓話 「就任挨拶」

・職業奉仕委員会 池尾彰彦委員長

今年度、大西部門アドバイザーのもとで職業奉仕委員長を仰せつかりました。1 年間 どうぞ よろしく願い申し上げます

「職業奉仕は難しい」、「職業奉仕はわかりにくい」と言われていますし、私自身もそうです。

今回職業奉仕委員長をお引き受けするにあたり前年度委員長の茨田さんにレクチャーを頂きました。

「本来、職業というのは私的利潤の追求という事で働いている行為ですが、儲けの金高で一喜一憂するのではなく、儲けを生み出す基になる考え方を、ロータリーは問題にするのです。」という事です。

また、職業奉仕に関連したもので 1989 年に採択された「職業宣言」というものがある事も教えて頂きました。

東京ロータリークラブの HP では、四つのテストと並列に位置づけられているとのことです。既にご存知の方はいるとは思いますがここでご紹介させていただきます。

◆ 「職業宣言」

事業または専門職種に携わるロータリアンとして、私には次の如く求められている。

1. 職業も奉仕の一つの機会とみること。
2. 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳的基準に対し、名実ともに遵守すること。
3. 自己の職業そのものの品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力を尽くすこと。
4. 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係をもつ全ての人々に対して、ひとしく公平であること。
5. 社会に有用な全ての職業に対し、当然それに伴うべき名誉と敬意を表すこと。
6. 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、救済を必要とする人々のニーズに応え 地域社会の生活の質を高めること。
7. 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うにあたっては、正直であること。
8. 事業または専門職務上の関係において、通常でない便宜や特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与えないこと。

以上のような理念のもと今期の活動計画を 4 つ挙げました。



1. 職業倫理を高めるために毎月「四つのテストの唱和を行い、自らの「職業奉仕」についてのスピーチを行う。
2. 職業奉仕月間に合わせて地区職業奉仕委員会から卓話をして頂く。
3. 地区職業奉仕セミナーに参加する。
4. 職業奉仕委員会として何ができるのかを模索、検討していく

最後に委員会メンバーである垣見さん、川端さん、新村さん、守重さん、林さんにはお世話になることと思います、よろしく願いいたします。

・社会奉仕委員会 黒田善孝委員長

今年度の社会奉仕委員長を拝命しました黒田善孝です。

名前の善孝と言う文字は、両親が「親孝行と同じく、他の人にも善い孝行をなさい」と言う思いから命名したと聞きました。

ボクの誕生日は11月23日の勤労感謝の日です。

好きな言葉がホスピタリティ。

この様に「善人で孝行息子で、働くことに感謝して、人の喜びが好き」と揃いますと「社会奉仕を行うために生まれてきたのかと・・・」

運命の必然性を自分に課しながらも自身を鼓舞しています！！

昨年親睦活動の時は、唯一無二とか、今だかつてないとか、音と映像と照明を駆使するとか、谷井前幹事にも持ち上げて頂き楽しいロータリーライフの為に目新しい事に挑戦しましたが、今年は原点回帰をしてみます。

大竹会長が言われている『照顧脚下の精神・・・つまり、足元を照らすと見えてくるものがある・・・クラブの身の丈に合った奉仕活動なのだろうか？そもそも奉仕って何？寄付の相手を決める時の基準ってあるの？それに対して社会性や会員への納得性はあるの？・・・等々を、今一度見つめ直してみませんか？』の言葉は目から鱗でした。

これらの事柄を委員会メンバーで、よくよく議論して、内容を理解納得した上で、今までの社会奉仕活動を「継続すること」「やめること」「新しく始めること」の3つを並行して考えていきます。

何か書生じみたことばかりを申し上げているようですが「大地に深く根をはった木を育てる為には、森をみて林を見て、その上で木を掘り下げたいみたい・・・」という意味です。

もちろん、高橋ゆきさんからの申し送り等々の具体的な奉仕活動も行います。

大竹会長からのチャレンジミッションであります『奉仕活動のエンターテイメント化』も頭におき、単に寄付をするだけではなく可能な限り参加型の活動も心がけます。

幸いにも当委員会はメンバーが凄いです。

小林武彦さん、ボクを紹介下さった江副さん、江口さん、宗田さんと言うレジェンド4人衆に加えて、若手の中島有里子さん、大島さん、平島さんと言う“島の三部作”アイランドトリオが一つになり、更にはアドバイザーに大西さんと言う、何と贅沢なドリームチームが誕生したのでしょうか！！

この新旧が一つになった夢の顔ぶれで、他の3つの奉仕チームとも連携をとって、ホスピタリティ100%の社会奉仕委員会活動を一年間頑張っていく所存です。大事な事は『現場を見ること！！』・・・肝に銘じます。

奥寺丸でロータリーを楽しませてもらって無事に帰港したら、次は幸せ行きの大竹列車に乗せてもらいます。美味しいお茶を飲みながらの車窓からの景色が楽しみです・・・幸せになろう！Be Happy

ありがとうございました。

・青少年奉仕委員会 日高正人委員長

今年度、青少年奉仕委員長を務めます日高です。

青少年奉仕委員会は副委員長に西協会員、山口会員、そして委員のメンバーに工藤会員、吉田会員、橋本会員、齋藤会員、佐伯会員になっていただきました。

それでは活動方針から発表いたします。

活動方針

青少年の心が健全に育つために奉仕活動を継続し、青少年・会員が今年度のコンセプトである Be Happy! ～しあわせになれるよう積極的に活動し喜びを分かち合う。

活動計画

1. 東京人権擁護委員会主催の「子どもたちの人権メッセージ発表会」への協賛と会員の参加を促す。
(2020年度中止が決定されました)



- 千代田区「人権標語作品展」に協賛、優秀作品が掲載されたクリアファイルを制作し千代田区立全中学生へ配布する。
- 高校生の職場・就業体験の実施をし、受入企業を増やす為の案内と協力要請を行う。
(2021年1月に実施予定)
例年では大竹会長に受け入れをしてもらっていますが、今年度は浅見会員の会社、そしてもう数社増やしていきたいので会員の皆様ご協力をお願いします。
- 千代田区の小学校・幼稚園への子供音楽会の開催を今年度も実施したい。
こちらもコロナの影響で年を明けての開催になる可能性が高いですがまだ協議中ですので追ってお知らせいたします。
- 地区のRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）の活動内容をよく把握し周知する。
地区委員の中村ひろみ前委員長と連携をとって進めていきます。
- ホストクラブ予備クラブとして、青少年交換留学プロジェクトへの協力依頼をする。入会年度の浅い会員へのホストファミリーへの理解を得る。(2020年度中止が決定されました)

以上です。私事ですが以前休会したときは青少年奉仕委員長をしていたので今年度は最後までやり遂げる覚悟ですのでよろしくお願い致します。

・国際奉仕委員会 井浪喬之委員長

本年度国際奉仕委員長を担当させていただきます井浪でございます。

普段、月に一回は海外出張しているのですが、このコロナの影響で全く動けない状況となっております。あまりに海外に行けなくて、そろそろ禁断症状も出そうな感じですが、新しい生活様式でも可能な国際奉仕を模索していきたいと思っております。

まず、私が紀尾井町ロータリーに入会してから関わった国際的な活動を新しい会員の方も増えましたので手前味噌ながらお話しさせていただきます。
紀尾井町ロータリーでメイクアップといえば目代さんですが、私も海外でのメイクアップはそこそこ体験しております。入会直後のシカゴロータリーでのメイクアップに始まり、シンガポール、香港、ドバイ、マイアミなどでメイクアップしてきました。

そこで話題となるのが各クラブが実際どのような奉仕活動をしているかです。拙い英語で例会に参加するたびに、自分達も積極的に奉仕活動に参加していかなければと奉仕の意識が高まってきました。

そしてバンコクの幼稚園に鯉のぼりを寄贈したことをきっかけに紀尾井町の国際奉仕活動について勉強し、国際奉仕の意義についても体感することができました。特に各幼稚園に寄贈した大判の絵本、確かはらぺこあおむしだったかと思いますが、コレはどこの幼稚園でも喜んでいただけたなーと記憶しています。

その後バンコクの幼稚園には翌年のゴールデンウィークに再度訪問し、実際に鯉のぼりが飾ってあるのを見に行ったのですが、皆さんの喜んでる姿を見れて良い経験になりました。

では本年度国際奉仕の計画を説明します。

メインとしては地区補助金の事業であるタイのチェンマイに対する奉仕事業を進めてまいります。

こちらについては前年度の委員長である中村俊介さんが副委員長になっておりますので大船に乗ったつもりではありますが、コロナを前提とした計画全体の見直しが必須かと考えております。

バンコクのような大都市よりも地方の方が、より支援を必要としていると思っておりますので頑張りたいと思っております。

そして残念ながらコロナウイルスのため中止となった今年のハワイでのロータリー国際大会ですが、来年は6月に台北で開催される予定？となっております。

まだまだ先の日程ですが、台湾はコロナウイルスの封じ込めにかかなり成功しておりますので予定通り開催される確率が高いかと思っております。

日本からのアクセスも便利ですので是非多くの会員の参加を目指したいと思います。

また国際奉仕と言うとどうしても距離的・時間的に参加することが難しくなっていますが、出来る限り現地の空気感をより多くの会員に体感していただくためにコロナ時代らしく様々なツールを駆使していければと考えています。

昨今のコロナウイルスの影響で、世界はグローバリゼーションからローカリゼーションへ移行し、ロックダウンや自粛要請のストレス、拡大する経済格差から根深い人種差別が明るみとなり、新たな火種も生まれる状況となっております。

そのような状況でロータリーが国際平和に向けて活動できたら素晴らしいことだと思います。

しかしながら何が正解か全くわからない状況が続いておりますので、良いと思ったことを些細な内容でも構わないので実行に移していきたいと思っております。

皆様のご協力、何卒宜しくお願い致します。



・東京西RC 鈴木隆志様挨拶

突然のご指名で恐縮です。隣の地区でございますが、第 2750 地区の研修リーダー補佐をやらせて頂いております。昨年度は、久保田優子会員増強委員長の命令でゾーンの会員増強計画プロジェクトリーダー補佐として、卓話をさせて頂きました。その時は奥寺会長、谷井幹事有難うございました。

本日はロータリーの話をするためでは無く、プライベートのお付き合いがある大竹会長と業界で一緒に活動しております坂田幹事の未だ初々しい姿を拝見させて頂こうと思ひまして、応援も含めてお伺いさせて頂きました。改めて新年度のスタートおめでとうございます。お祝い申し上げます。

せっかくですので、会員増強の話をしてみると、この紀尾井町 RC さんは、100 人を目指しているという事をおっしゃられておりましたが、私、研修リーダー補佐として、私の地区で申し上げているのは「今の時点で中々会員増強ってうたえられないだろう」という事で、今年の前半は、少なくともクラブ奉仕、クラブの皆さんが、一つになって、より関係を深められることをして、奉仕活動、先程、高橋前年度委員長が凄いい心温まるお話をされておりましたが、そういった物、実際、皆さんで手を携われて出来るという事が、きっと今年前半のやるべき事なのだろうと。後半は、もう少し社会情勢が戻ってきたら、会員増強なんて事を皆さんと一緒にやっていくのかなと、僕は思ってそれを当地区のクラブの会長の皆様には伝えております。

もう一つだけ話をさせて下さい。今年は、非常にある意味ラッキーな年でも有ります。

実は 1920 年に日本のロータリーは、東京 RC が設立し産声をあげました。まさに今年は 100 年目という事で 100 周年になります。東京 RC の設立と言うよりも、日本にロータリーが根づいて丁度 100 年経った節目の年という事で、出来ましたら紀尾井町 RC の皆様には、様々な活動に、例えば 100 周年をお祝いするとか、100 周年に因んでとか言うような、冠を付けてロータリーの 100 年と言うのを改めてクラブの皆さんと、そして又、地区と、そして日本全体のロータリアンの皆さんと共有して頂けたらと思ひます。もしかしらイベントが出来るかどうか分かりませんが、様々なイベントを開いたり、又は 9 月には切手もできます。そういう意味で様々な 100 年をお祝いする機会があると思ひますので、そういうことを頭に入れつつ、改めて、大竹年度が素晴らしい年度になります様にお祈り申し上げます。お時間有難うございました。



9. 閉会の点鐘 奥寺邦俊会長

7/9 お客様 鈴木 隆志様 (東京西 RC) 鶴川 高男様 (東京東 RC) 筒井 章子様 (守重会員友人)

【にこにこボックス】

本日の合計 106,000 円 (33 件)

累計 243,000 円 (80 件)

新村 敏明君：本人誕生日。あ～ついに 81 歳になりました。でも本人は 61 歳のつもりです。ね～西岡さん、小林先生。

目代 純平君：先週は出張にて失礼致しました。大竹会長、坂田幹事、1 年間 RC 運営をどうぞよろしくお願い致します。

金井 繁晴君：本人誕生日。7 月 23 日誕生日です。？歳になりました。

今井 宗陽君：各委員長さん、ご苦労様です。1 年間宜しくお願い致します。

大西太一郎君：本人誕生日。

宮下 真君：四大奉仕委員長の皆様、本日宜しくお願い致します。

大竹 章裕君：結婚記念日。7/7 に 20 回目となりました。

日高 正人君：本日、委員長発表です。宜しくお願い致します。

浅見 亨君：結婚記念日。7/7 21 年目。

坂田 生子君：この度の大雨で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

手島 京子君：記録的な豪雨が続く九州、岐阜と長野の皆様にお見舞い申し上げます。

三村智恵子君：四大奉仕委員長、今年度の抱負楽しみです。それにしても日本各地の大雷雨の被害は心が痛くなります。ぜひ、支援を!!

石川ヒロ子君：熊本をはじめ九州の被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

林 裕人君：九州地方の豪雨被害が早く収束する事を祈っております。

高橋 ゆき君：今日も親愛なる紀尾井庵の皆様と心健やかに例会を開催出来る事に感謝です。わくわく生きましょう！

深尾 一郎君：10万円給付金が振込まれて来たので、全額、母校の一橋大学アメリカンフットボール部に寄付しました。

黒田 善孝君：コロナと言い、地球がヘンデスネ。抜本的に考えないといけません。

茨田 浩之君：寸志。

衛藤 重豪君：寸志。

原田 尚彦君：寸志。

橋本 吉弘君：寸志。

河合由里子君：寸志。

池尾 彰彦君：天候不順の折、体調管理がとても重要です。皆様、ご自愛下さいませ。

谷井 玲君：梅雨がじとじと、いやですね。今日も宜しくお願いします。

飯塚 保人君：大竹会長、坂田幹事、1年間、宜しくお願い致します。

中村 俊輔君：今日も元気に頑張ります。

守重 知量君：入会希望の筒井様と参りました。宜しくお願いします。

中瀬 賀暁君：その他。

川端 定則君：寸志。

久保田優子君：寸志。

小泉 始君：寸志。

渡邊 藍子君：寸志。

吉岡 幸志君：寸志。

【米山財団寄付】

小島 清治君：四大奉仕委員長の皆様の卓話楽しみです。

松島 寛君：寸志。